

# 2019年度の決算状況と2020年度上半期の財政状況をお知らせします

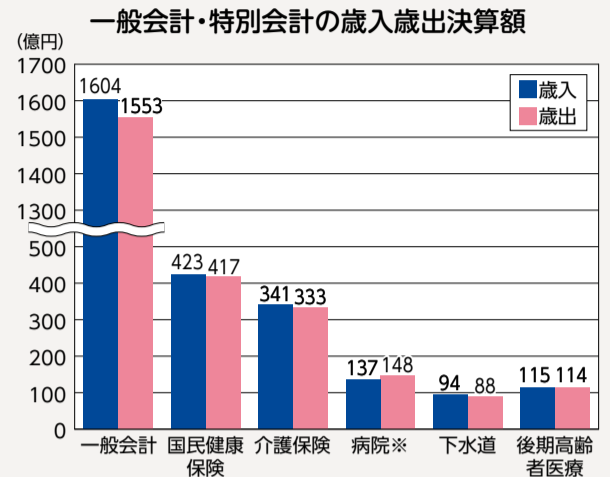
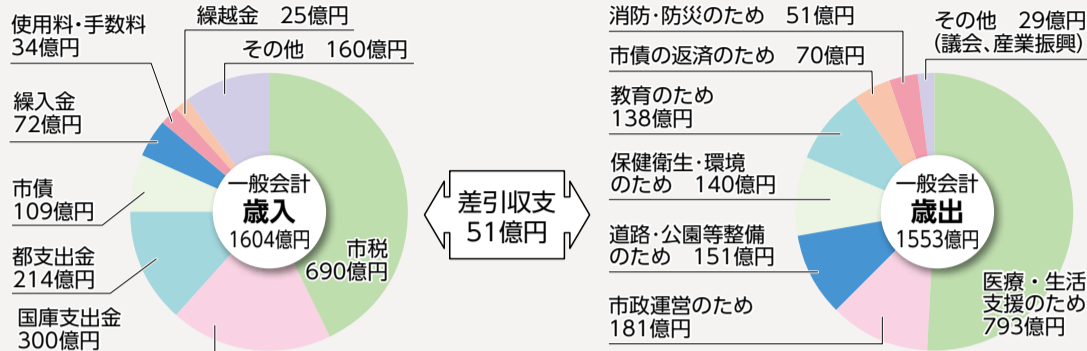
問 財政課 ☎724・2149

## 2019年度決算状況

※金額等は、表示単位未満を四捨五入及び端数調整を行っているため、合計値と合致しない場合があります。

市民の皆さんに納めていただいた市税がどのように使われ、市の決算がどのようになったかをお知らせします。

### ■歳入歳出決算状況



※病院歳出決算額には現金支出を伴わない減価償却費等が含まれています。

#### 〈2018年度決算との比較〉

歳入総額は、前年度より61億円増加しました。これは、市債が37億円、国庫支出金が20億円、都支出金が15億円増加したことなどによります。  
 歳出総額は、前年度より35億円増加しました。これは、医療・生活支援のための支出が32億円、道路・公園等整備のための支出が16億円増加したことなどによります。

### ■主要な事業と決算額 市民の皆さんに納めていただいた市税は、主にこのような事業に使われました。

#### Ⅰ 将来を担う人が育つまちをつくる

町田第一中学校改築事業(6億5908万円)、教育の情報化推進事業(5億3747万円)、子どもクラブ整備事業(3億826万円)

#### Ⅱ 安心して生活できるまちをつくる

玉川学園コミュニティセンター整備事業(1億1620万円)、新たな地域協働推進事業(2421万円)

#### Ⅲ 賑わいのあるまちをつくる

南町田駅周辺地区拠点整備事業(23億9123万円)、町田薬師池公園四季彩の杜整備事業(12億830万円)、野津田公園スポーツの森整備事業(10億8419万円)

#### Ⅳ 暮らしやすいまちをつくる

循環型施設整備事業(25億7232万円)、多摩都市モノレール延伸促進事業(3億2759万円)

### ■多摩26市の中の町田市 市の財政指標等の順位は以下のようになりました。 ※カッコ内は2018年度決算の順位、数値。

#### 経常収支比率(低い順) ※臨時財政対策債を歳入に含む

順位	比率
11位(9位)	93.3%(91.3%)
26市平均	93.7%(93.2%)

市税など経常的な収入が、どの程度人件費や市債の償還等の経常的な支出に充てられているかを表す数値です。低いほどいろいろな事業に使えるお金の余裕があり、高いほど財政構造の硬直化が進んでおり、今後の行政需要に対応することができなくなります。

#### 基金積立金現在高(多い順) ※市民1人当たり

順位	現在高
22位(21位)	4万4463円(5万368円)
26市平均	8万3639円(8万3957円)

家計における預貯金残高に当たります。

#### 市債元金現在高(少ない順) ※市民1人当たり

順位	現在高
13位(9位)	18万6440円(17万6085円)
26市平均	19万4062円(19万7509円)

家計におけるローンに当たります。

### ■単位当たりコスト

市では、2012年4月から新公会計制度を導入しています。2019年度決算では、238の課・事業・会計について、フルコスト情報や資産・負債の情報に加え、事業の成果を記載した「課別・事業別行政評価シート」を作成しました。238事業の課別・事業別行政評価シートのうち、市民の皆さんが身近に感じられる行政サービスの単位当たりコストをご紹介します。 ※カッコ内は2018年度決算の数値。

#### ● 学童保育

入会児童1人当たりコスト=年間39万6183円(38万3321円)  
 学童保育クラブ入会児童数=3729人(3667人)  
 施設の利用者負担の割合=20.2%(20.7%)

#### ● 小学校給食

給食1食当たりコスト=589円(550円)  
 年間延べ給食提供食数=410万6364食(451万9000食)

#### ● 生活保護

被保護世帯1世帯当たりコスト=年間254万9130円(252万117円)  
 月別被保護世帯数の平均=5695世帯(5666世帯)

## 2020年度上半期財政状況(2020年9月30日現在)

※金額等は、表示単位未満を四捨五入及び、端数調整を行っているため、合計値等と合致しない場合があります。

市民の皆さんに納めていただいた税金、市債(長期借入金)などについて、2020年度上半期(2020年4月1日～9月30日)の財政状況をお知らせします。

### ■一般会計・特別会計の状況

会計	予算額(a)	収入済額(b)		収入率(b/a)	
		支出済額(c)	執行率(c/a)	執行率(c/a)	執行率(c/a)
一般会計	2263億158万円	1226億4963万円	54.2%	1042億9104万円	46.1%
特別会計	国民健康保険事業会計	152億8444万円	37.4%	143億2565万円	35.0%
	介護保険事業会計	164億4874万円	45.5%	137億3351万円	38.0%
	後期高齢者医療事業会計	50億7974万円	42.3%	37億354万円	30.9%
	鶴川駅南土地区画整理事業会計	6917万円	100.0%	6917万円	100.0%
	計	890億9619万円	41.4%	368億8209万円	41.4%
合計	3153億9777万円	50.6%	1595億3172万円	50.6%	
		43.1%	1360億6236万円	43.1%	

### ■公営企業会計(町田市民病院)の状況

町田市民病院の予算の執行状況、利用状況と料金収益は下表のとおりです。

区分	予算額	収入済額		患者数	料金収益
		執行額	収入率		
収益的収入	142億6866万円	69億8130万円	48.9%	5万5751人	37億1533万円
収益的支出	149億6262万円	60億5082万円	40.4%	10万9033人	14億1307万円
資本的収入	2億8759万円	1億2173万円	42.3%		
資本的支出	12億4543万円	4億4436万円	35.7%		

### ■公営企業会計(下水道事業会計)の状況

下水道事業会計の予算の執行状況、利用状況と料金収益は下表のとおりです。

区分	予算額	収入済額		有収水量	料金収益
		執行額	収入率		
収益的収入	129億5774万円	71億2779万円	55.0%	2110万8514m <sup>3</sup>	24億9275万円
収益的支出	124億4616万円	55億2353万円	44.3%		
資本的収入	27億9459万円	6461万円	2.3%		
資本的支出	54億3018万円	16億9433万円	31.2%		

### ■市債の状況

市債とは、都市計画道路・公園・下水道・学校など公共施設整備の資金として市が借り入れたお金です。市債の元金及び利子を施設の耐用年数の範囲内で償還していくことにより、整備をしたときの市民と将来利用する市民の世代間で負担の公平を図っています。

会計	2020年9月30日時点元金現在高	(参考)2020年9月30日時点元金現在高に対する利子の支払見込総額※
一般会計	771億2692万円	22億3168万円
下水道事業会計	441億2135万円	57億2667万円
病院事業会計	101億8783万円	15億3974万円
合計	1314億3610万円	94億9810万円

※利子の支払見込総額は、今後支払いが予定されている総額です。

### ■市有財産の状況

市では、集会所・学校・市庁舎などの建物や、これら施設の敷地となっている土地や、取得価格100万円以上の物品、有価証券、債権などの財産を所有しています。

財産の種類	2020年9月30日時点現在高
土地(公園、学校など)	678万760.62m <sup>2</sup>
建物(学校、下水処理施設など)	85万7424.01m <sup>2</sup>
物権(地役権、地上権)	826.16m <sup>2</sup>
無体財産権(著作権、商標権など)	98件
有価証券(株券)	2660万円
出資金	24億6806万7000円
物品(美術品、学校備品など)	1603点
債権(貸付金、和解金など)	3933万円
基金積立金	179億1000万円